

第1回 J S P O 国体発第号
令和元年 7月 1日

加盟都道府県体育・スポーツ協会

中央競技団体

事務局長 様

公益財団法人日本スポーツ協会

事務局長 根本光憲



国民体育大会関係決定事項等について（通知）

平素より当協会スポーツ推進事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、去る 6月 13 日開催の令和元年度第 1 回国民体育大会委員会において、下記の件について決定しましたので通知いたします。

なお、資料につきましては、日本スポーツ協会 HP にて PDF 版を公開いたします。

以下のページからダウンロードの上、ご参照ください。

URL : <http://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid/1067/Default.aspx>

【決定事項】

1. 第 77 回本大会開催地(栃木県)の決定について 資料No.1-1~2

- 第 77 回本大会の開催地を栃木県に決定すること、その会期を令和 4 年 10 月 1 日 (土) ~ 10 月 11 日 (火) までの 11 日間とすることが承認された。

※ 第 3 回理事会（令和元年 7 月 17 日開催予定）の審議を経て、正式決定となる。

2. 第 79 回本大会開催地(滋賀県)の内定について 資料No.2

- 第 79 回本大会の開催地を滋賀県に内定することが承認された。

※ 第 3 回理事会（令和元年 7 月 17 日開催予定）の審議を経て、正式内定となる。

3. 国民体育大会功労者表彰について 資料No.3

- 提案の通り、27 名の対象者が承認された。

※ 第 74 回本大会への参加をもって通算 30 回の参加となる 12 名については、本大会の参加申込完了後に正式な表彰対象者となることから、その取扱いについて、国体委員長へ一任された。

- 表彰式は第 74 回本大会（茨城県）役員懇談会に先立ち実施する。

4. 開催基準要項等の改定について

- (1) 開催基準要項 資料No.4-1
● 「26 各競技の実施要項」における実施要項決定スケジュールについて、12月開催の国体委員会にて実施要項を決定している実態に合わせ、実施要項については、「12月31日までに決定する」という表現に改定することが承認された。
- (2) 開催基準要項細則 資料No.4-2
● 「9 本則第26項（実施要項に記載する内容）」について、現行規程に定められている9項目の他、「ドーピング検査の実施」、「個人情報及び肖像権に係る取扱い」といった大会の在り方や社会情勢に対応した事項が追加されている実態に鑑み、「その他必要な事項」を追記することが承認された。
- (3) アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン 資料No.4-3
● 従来、検査費用は、日本スポーツ協会から日本アンチ・ドーピング機構へ支払っていたが、日本スポーツフェアネス推進機構の設置に伴い、支払方法が変更したため、「費用負担」の記載内容を改定することが承認された。
- (4) 国民体育大会関係標章の使用に関する規程 資料No.4-4
● 「日本スポーツ協会標章規程」第2条(5)「競技別シルエット（図形）」が、削除されたことに伴い、「国民体育大会関係標章の使用に関する規程」第2条(7)「競技別シルエット（図形）」に関しても削除することが承認された。
※ 改定期日については、広報・スポーツ情報専門委員会の承認を受けての改定となるため、同委員会の次回開催日が改定施行日となる。
- (5) 種別変更（体操・新体操） 資料No.4-5
● 新体操種目について、第64回本大会（新潟県）以降、休止としていた「新体操・少年男子」を、第78回本大会（佐賀県）から実施することが承認された。

5. 第74回本大会（茨城県）関係について

- (1) 予選免除対象大会（追加） 資料No.5-1
● 提案の通り承認された。
- (2) 実施要項の一部変更（ボクシング、馬術、文化プログラム） 資料No.5-2
● 提案の通り承認された。
＜主な変更点＞
【ボクシング】
・ 競技会前日の「総合健診・計量」を「スポーツエントリーチェック」「インテグリティ研修」に変更。
- (3) 総合開・閉会式次第 資料No.5-3
(4) 総合開会式式典前演技 資料No.5-4
● 提案の通り承認された。

6. 第75回冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会（青森県）関係について

- (1) 各種要項等（競技、式典次第、宿泊、輸送交通、医療救護） 資料No.6-1
(2) 中央競技役員数及び同所要経費基準 資料No.6-2
● 提案の通り承認された。

7. 第75回冬季大会スキー競技会（富山県）関係について
- (1) 競技日程の変更、各種要項等(競技、式典次第、宿泊、輸送交通、医療救護) 資料No.7-1
● 当初、コンバインド種目の公式練習日については、2月17日に行われるスペシャルジャンプ種目の競技終了後を予定していたが、コースコンディションの悪化による選手の安全面等を考慮し、2月16日に公式練習を実施、17日は予備ラウンドのみ実施する日程へ変更することが承認された。
● 各種要項については、提案の通り承認された。
- (2) 中央競技役員数及び同所要経費基準 資料No.7-2
- (3) 参加章の意匠 資料No.7-3
● 提案の通り承認された。
8. 第75回本大会(鹿児島県)関係について
- (1) 実施要項総則 資料No.8-1
● 提案の通り承認された。
- (2) 競技会場等の変更 資料No.8-2
● 提案の通り承認された。変更内容は以下の通り。
 - ・ ハンドボール競技及び銃剣道競技の競技会場について、「霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ」に競技会場名を変更。
 - ・ 軟式野球競技及び高等学校野球硬式について、ネーミングライツパートナー契約に基づき「平和リース球場」に競技会場名を変更。
 - ・ お手玉について、「県民交流センター大ホール」に競技会場を変更。
 - ・ スポーツ吹矢について、「スポーツウェルネス吹矢」に競技名を変更。
 - ・ ディスクゴルフについて、「知覧平和公園」に競技会場を変更。
- (3) 宿泊要項 資料No.8-3
- (4) 輸送・交通要項 資料No.8-4
- (5) 医療救護要項 資料No.8-5
● 提案の通り承認された。
9. 第76回冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会(愛知県、岐阜県)関係について
- (1) 会期・会場 資料No.9
● 提案の通り承認された。
10. 第76回冬季大会スキー競技会(秋田県)関係について
- (1) 会期・会場 資料No.10
● 提案の通り承認された。
11. 第76回本大会(三重県)関係について
- (1) 競技会場の変更(ソフトボール) 資料No.11-1
● ソフトボール競技(成年女子)について、「熊野スカイパーク球場」に変更することが承認された。
- (2) 宿泊料金 資料No.11-2
- (3) 医療救護要項 資料No.11-3
● 提案の通り承認された。

12. 「国民体育大会における 2020 年オリンピック対策・実行計画」関係について
- (1) 第 77 回本大会(栃木県)・導入競技決定 資料No.12
- 平成 30 年度第 1 回国体委員会(平成 30 年 6 月 14 日開催)において、同実行計画の導入競技として決定した 8 競技・9 種目について、全てを実施することで、承認された。
- 【導入決定競技・種目・種別】
- 水泳(水球／女子、オープンウォータースイミング／男子・女子)
 - ボクシング／成年女子(フライ級)
 - バレーボール(ビーチバレーボール)／少年男子・少年女子
 - 体操(トランポリン)／男子・女子
 - レスリング／女子(53kg 級、62kg 級)
 - ウエイトリフティング／女子(実施階級は調整中)
 - 自転車／女子(トラック・ロード)
 - ラグビーフットボール(7 人制)／女子
13. 第 78 回以降の「国民体育大会における 2020 年オリンピック対策・実行計画」
対象種目の取扱いについて 資料No.13
- 「国民体育大会における 2020 年オリンピック対策・実行計画」については、第 77 回大会(栃木県)をもって終了するが、同計画にて導入した以下の 8 競技 9 種目について、第 78 回大会(佐賀県)以降の実施規模(参加人員等)について、提案の通り承認された。
14. 第 4 期(第 82 回～第 85 回大会)実施競技選定ワーキンググループの設置について 資料No.14
- 第 82 回大会から第 85 回大会における実施競技の選定を令和元年度及び令和 2 年度の約 2 年間で行うことが提案の通り承認された。また、選定基準の検討、各種調査の実施等を担う第 4 期実施競技選定ワーキンググループの設置が承認されるとともに、ワーキンググループメンバーの選任については、大野国体委員長に一任とした。
- 《報告事項》
1. 国民体育大会委員会について

(1) 委員の編成 資料No.15

 - 委員の変更(全国都道府県体育・スポーツ・保健・給食主管課長協議会選出委員、青森県・愛知県・岐阜県・三重県選出委員)、新規就任(栃木県選出委員)について報告された。
 2. 第 74 回本大会(茨城県)関係について

(1) 天皇陛下御即位記念の冠称について 資料No.16-1

 - 資料のとおり報告された。

(2) 「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」対象者について 資料No.16-2

 - 資料のとおり報告された。
※ 本特例対象者については、日本スポーツ協会ホームページ上で公開中。

(3) 競技会場の名称変更 資料No.16-3

 - 資料のとおり報告された。変更内容は以下の通り。
 - ・ ネーミングライツ契約に基づき、水泳競技(競泳・飛込・アーティスティックスイミング)の競技会場が「山新スイミングアリーナ」に、バスケットボール競技成年女子・少年女子の競技会場が「リリーアリーナ MITO」に変更。

(4) 組合せ抽選会 資料No.16-4

(5) 公式記念メダルの発行 資料No.16-5

 - 資料のとおり報告された。

- (6) 国民体育大会記念切手(日本郵便ふるさと切手)の発行 資料No.16-6
● 資料のとおり報告された。
※ 本切手の周知や売り上げ増加に係る協力依頼を行った。
- (7) イベント事業の実施 資料No.16-7
- (8) アンチ・ドーピング活動実施計画 資料No.16-8
● 資料のとおり報告された。
- (9) 国体パートナープログラム(協賛制度) 資料No.16-9
● 資料のとおり報告された。
※ 第74回本大会における「国体パートナー」看板の掲出会場・設置場所等は、令和元年度第2回国体委員会(8月29日開催予定)において報告する。
3. 第76回冬季大会スケート競技会(岐阜県)の開催地について
(1) マスコット 資料No.17
● 資料のとおり報告された。
4. 本部役員としての公認アスレティックトレーナー(JSP0-AT)帯同について 資料No.18
● 本部役員としてのJSP0-ATの帯同について、登録者数や帯同実績に応じた2段階の条件を設け、義務化に向け執り進めしていくことが、資料のとおり報告された。
5. ジャパン・ライジング・スター・プロジェクトについて 資料No.19
● 令和元年度の実施要項等について資料のとおり報告された。
6. その他
(1) 令和元度国民体育大会委員会等開催日程 資料No.20-1
(2) 令和元年度日本スポーツ協会組織図 資料No.20-2
● 資料のとおり報告された。